



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222

そら

発行人

こぐま福祉会
「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>



2025年5月13日(火)・15日(木)
ゆう・はぐ 遠足に行きました♪



心の窓



生活介護事業所
愛らんど
悠太さん

【23歳になった悠太】

生後半年の頃、伊藤はくはんという病気がわかり、3ヶ月の入院をしました。その後、大刀洗保育園、小学校に通い中学校からは田主丸特別支援学校に行き、現在愛らんど、菊池園の通所にお世話になっています。

特別支援学校を卒業し、いくつかの施設を体験には行きましたが中々本人の反応が良い所が見つからなかったのと、どうしても私自身が介護の仕事をしている為か、欲を出してしまう事もありましたが、本人の事、本人が何をしたいのか？何を楽しみにしているのか？など考え今現在の2つの施設にお世話になっています。

月火水が菊池園でゆったり、まったり散歩、カラオケ等活動に参加、木金为爱らんどで体を動かす事、ドライブ等アクティブに活動に参加しています。自分たちもいつまで悠太と一緒に居てあげられるか分かりませんが出来る限り今のこの生活を続

けていけたらいいなと思っています。

歳をとり施設に預けるのが良いのか？今のうちから定期的な施設利用をし慣れていくべきなのか悩んでいる現状であります。出来る事なら、いつまでも一緒に居るのがベストなのでしょうが・・・将来を考えるとそう上手くはいかないのかなと考えています。なので、悠太が好きなボール遊び（テニス）等、出来るときはコートを借り出来るときに家族みんなで打ちに行っています。（自分が好きなのもあります）

体調を崩してしまう事も多々あり大変な時もありますが家族で支え合いながら出来る事をし、てあげられたらと思っています。今まで悠太の笑顔に何度救われたか分かりません。これからも悠太が笑顔で元気に生活できるように支え、できる事なら死ぬまで一緒に居たいのが現在の目標でもあり、夢でもあります。

（悠太の父）



こぐまLINE



作業療法士
あかだ
岡田

私はこぐま学園に入職し4年目になりました。この3年間、たくさんのお会いや経験を通じて様々なことを学ばせていただいています。毎日があつという間で、振り返ってみると、とても濃くてかけがえのない時間だったと感じています。そんな毎日の中で、上手いかずに悩む日もまだまだあります。そんな時に「子ども達のために！」と一緒に考え、試行錯誤してくださるご家族やスタッフがいいて、上手くいったときには皆で喜び合えるそんな温かいこぐま学園の空気が私は大好きです。そして一生懸命リハビリに取り組む子ども達の姿や、それを応援するご家族、寄り添うスタッフの姿に、気付けばいつも私の方が元気をもらっています。すぐには難しいかもしれませんが、私もそんな皆さんに、少しでも恩返しができるように、子ども達の成長に負けないように、これからも頑張っています。

最後になりますが、私は皆さんに支えられて楽しくこぐま学園で頑張ることができています。本当にこぐま学園に来てくれて、私と出会ってくれて、ありがとうございます。これからも、よろしくお願いします！

児童発達支援センター

夏の取り組み



今年の夏は例年より早く訪れ、暑くて長い夏になりそうです。児童発達支援センター「ゆう」「はぐ」では、子ども達にこの時期にしかできない夏のあそびを提供します。グループ担当スタッフは、子ども達の興味に合わせて色々な工夫をしてくれれます。プール、道具を使った水あそび、ボディペインティング、寒天あそび、氷あそび、泡あそび等々。ジャブジャブ、ヌルヌル、フワフワ、ひんやり、全身を五感で楽しむあそびをたくさん取り入れていきます。「ゆう」「はぐ」の皆様には夏のあそびを楽しみに通っていただけたらと思います。そして、もう1つの取り組みは、暑さへの対策です。毎日環境省から出される熱中症警戒アラート情報等を確認しながら、アラートが出ていたり、暑さ指数の数値が高かったりする場合は、炎天下での活動を控えることもあります。プールや園庭に遮光ネットを張って、できるだけ子ども達が園庭に出られる環境にしています。水分補給の徹底、体調管理には特に力を入れていきます。熱中症対策として、大人のマスク着用については部門毎に対応を変更しました。利用者の皆様も保護者の皆様も職員もみんなが元気にこの夏を乗り切ることを願っています。

（ゆう園長 林 智香子）

べあクラブ音楽会

新しいメンバーも加わり、益々賑やかなべあクラブで、第2回べあクラブ音楽会が開催されました。

家族の方に届くように、楽器を演奏しながら、「365歩のマーチ」「いざゆけ若鷹軍団」を大きな声で歌いました。ボランティアに来てくれた方が、ピアノ演奏してくださり、大いに盛り上がりました。歌の後は、感謝の気持ちを感謝状にして渡しました。

今回、普段利用者の皆さんが食べている給食を、保護者の方々にも一緒に食べていただきました。給食のスタッフと、保護者の方々との意見交換もできて、保護者の皆さんから「美味しいですよ」という嬉しい評価もいただきました。たくさんの方々の方に協力に感謝の気持ちでいっぱいです。

(看護師 春野)



Smile Work メンズHHD

就労支援B型事業所 Smile Workでは、クッキーやアクセサリー等の生産活動を行っています。ありがたいことに近隣の関係者の方々からお声掛けいただき、販売や活動を知っていただく機会が多くなりました。

4月

小郡市で開催された『with Love MARCHÉ』に参加しました。近郊の就労系福祉事業所が集結したマルシェで、ステージイベントでは音楽演奏もあり大盛況でした。

5月

久留米市の『のぞえ牧場 GALL OP1周年記念』に参加しました。ここでは、乗馬体験やホースセラピー等の活動をされており、癒しの環境の中で販売させていただきました。敷地内にあるレストランの食事もお勧めです！

6月

小郡市文化会館で行われた『パワー・オブ・スマイル号の大冒険』マルシェ・イベントに参加しました。ステージ上では演出に沿った楽器演奏があり、演者の皆さんからパワーをもらいました。

(支援員 末安)



就職見学会&いぐまちゃんてい

こぐま福祉会では、就職希望者向けの就職見学会を開催しています。職場の雰囲気や業務内容を知っていただけるよう、実際に職場を見学することで、働くイメージの具体化にもつながっています。

また、ボランティア体験（こぐまちゃれんじ）ができる日も月1回設定しており、学生さんなど多くの方が利用者の方々と楽しい時間を過ごしています。

「学びたい分野で勉強になった」「今後の仕事に活かしたい」などのうれしい感想をいただいています。初めてでも大丈夫！ぜひ一緒にチャレンジしてみませんか？

就職見学会やボランティアにご興味ございましたら、こぐま福祉会ホームページよりお問い合わせ、またはお申込みください。

(ボランティア係 有吉)



タイでのボランティア

活動を終えて

今回、タイ東部のチャンタブリーで開催された「アジア姿勢保持プロジェクト（ASAP）」の研修会に参加しました。障害を持つタイの子どもの多くは、自分の身体に合った姿勢保持具を持つておらず、崩れた姿勢で座っていたり、もしくはほぼ一日中寝たきりの子ども多い状況です。

以前は日本から数台の車椅子を持っていたが、子ども達に寄贈していましたが、それでは支援できる子どもさんも限られ、継続したサポートも困難でした。

そこで7年前から、タイのセラピストを対象に研修会を開催し始めました。研修会を行うことで、姿勢の評価・アセスメントが可能になり、現地で調達した強化段ボールやウレタンを使って子ども達の椅子を作製できるようにしました。姿勢にフィットした椅子は子ども達の能力を最大限に高め、楽しく笑顔で遊んだりできるようになります。あらためて環境設定の大切さを学んだ体験となりました。（理学療法士 木下）



こぐま子どもの家

保育所利用案内

現在、保育所の利用者募集中です！地域枠の定員に空きがあります。

【対象】

- ・ 3ヶ月～2歳児
- ・ 当福祉会を利用しているお子様
- ・ きょうだい児のお子様
- ・ 知り合いのお子様

保護者の就労等の理由で一般の保育所と同じように利用することができません。また、利用する場合は保育認定が必要になります。

ご興味がある方はこぐま子どもの家にご見学・ご相談ください！

（園長 林）

地域定期勉強会

（自閉っ子セミナー）

こぐま福祉会では、これまでも「障害を持つ子ども達の理解者を増やす事」「子ども達にとって安心安全な環境作りや関わり方をお伝えする事」を目的に様々なニーズに合わせて研修企画を行っています。その一つに「自閉っ子セミナー」があります。5月から9月、11月から3月の2クールにて月に1回の頻度で定期的に開催しております。今年度も地域の幼稚園、保育所、事業所および行政の方を対象に実施しています。「継続は力なり」と言うように、続けていく事で地域の支援力の底上げにつながっていくと思います。

（研修担当 橋本）

特別支援学校見学

毎年6月頃に次年度就学予定のお子様の保護者を対象に、特別支援学校の見学会を実施しております。今年度も、太宰府特別支援学校、小郡特別支援学校へ見学に行つてまいりました。

見学会では、それぞれの学校の教育方針や概要の説明後、授業風景や施設を見学しました。実際に学校へ出向き、校舎や教室等の環境や授業風景、生徒さんの普段の様子を見ることで、就学後のイメージがつきやすくなりました。

この見学会が就学先を検討する材料のひとつになれば幸いです。

（相談員 荒巻）

職員研修報告

こぐま福祉会では、毎年『防犯・防災対策』と『虐待防止』について研修を行っています。今年度は6月に実施しました。今年度は職員全員での避難訓練、各係に分かれての話し合いも行いました。

（職員研修係 眞野）



入退職者の報告

○入職（入職順）

・ 野村 明菜（看護師）
いけがみ のりこ

・ 池上 典子（医師）
まつもと くにこ

・ 松本 久仁子（iife 相談員）
きんくら ともしよ

・ 金倉 朋代（iife 相談員）
いえいり かつひろ

・ 家入 克弘（送迎運転手）
やまぐち けんじ

・ 山口 謙二（送迎運転手）
しのだ しげたか

・ 篠田 成剛（事務）

○退職（50音順）
・ 高下 直子（生活支援員）

・ 手嶋 尚希（iife 相談員）
・ 原田 愛歌（看護師）

行事予定

8月 13日（水）～15日（金） 夏季休暇のため休園

20日（水）保護者勉強会

29日（金）避難訓練

9月 17日（水）保護者勉強会

27日（土）避難訓練

10月 14日（火）保護者勉強会

18日（土）はぐ運動会

19日（日）ゆう運動会

27日（月）避難訓練

31日（金）園内研修のため午後休園

※こぐま福祉会をご利用いただいているすべての保護者の方を対象に学習会を企画しました。案内は館内に掲示をしています。※日程が未定の行事に関しては各事業よりお知らせいたします。



お世話になりました

よろしく願います